

事業概要

(熊本市：熊本駅帯山線)

応募No.	12		
事業主体	熊本市	事業箇所	熊本県熊本市西区春日3丁目地内
応募者名	熊本市 都市建設局 都市政策部 市街地整備課		
ふりがな 事業名称	くまもととしけいかくどうろじぎょう ごう くまもとえきおびやません(くまもとえきしらかわぐち(ひがしぐち)えきまえひろば) 熊本都市計画道路事業3・3・7号 熊本駅帯山線(熊本駅白川口(東口)駅前広場)		
事業概要 (400字以内)	本事業は、都市計画道路熊本駅帯山線の起点となる熊本駅白川口駅前広場を、熊本市の主要な交通結節点としての機能向上と、陸の玄関口としての拠点性向上を図るものである。 九州新幹線鹿児島ルート全線開業(2011年3月)に合わせて暫定形整備を行い、在来線高架切替完了および新駅舎の建築に合わせた完成形拡張整備の2段階で整備を実施した。 熊本市第6次総合計画(2009年～2018年)においては「連続立体交差事業にあわせ、交通の円滑化や乗換え利便性の向上を図るとともに、熊本の陸の玄関口にふさわしい環境空間を併せもった駅前広場を整備する」とされ、第2次熊本市都市マスタープラン(2009年3月)では「広域交通拠点」、熊本市公共交通グランドデザイン(2012年3月)では、「サブターミナル」と位置付けられ、計画及び整備を実施した。		
事業規模	事業延長(km)	約0.2km	
	幅員(m)	約38.0m～約183.3m(道路の区域に関する告示文書より)	
	事業期間(和暦)	平成28年～令和2年(完成形整備)	
	事業費(億円)	約96億円	
URL	https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=16798		

事業位置図



〈事業名〉九州新幹線鹿児島ルート
〈事業主体〉独立行政法人 鉄道・運輸機構
〈事業期間〉平成7年度～平成22年度

〈事業名〉熊本駅西地区土地区画整理事業
〈事業主体〉熊本市
〈事業期間〉平成13年度～令和2年度

〈事業名〉連続立体交差事業
〈事業主体〉熊本県
〈事業期間〉平成13年度～平成30年度

〈路線名〉(都) 熊本駅南線
〈事業主体〉熊本市
〈事業期間〉平成29年度～令和2年度

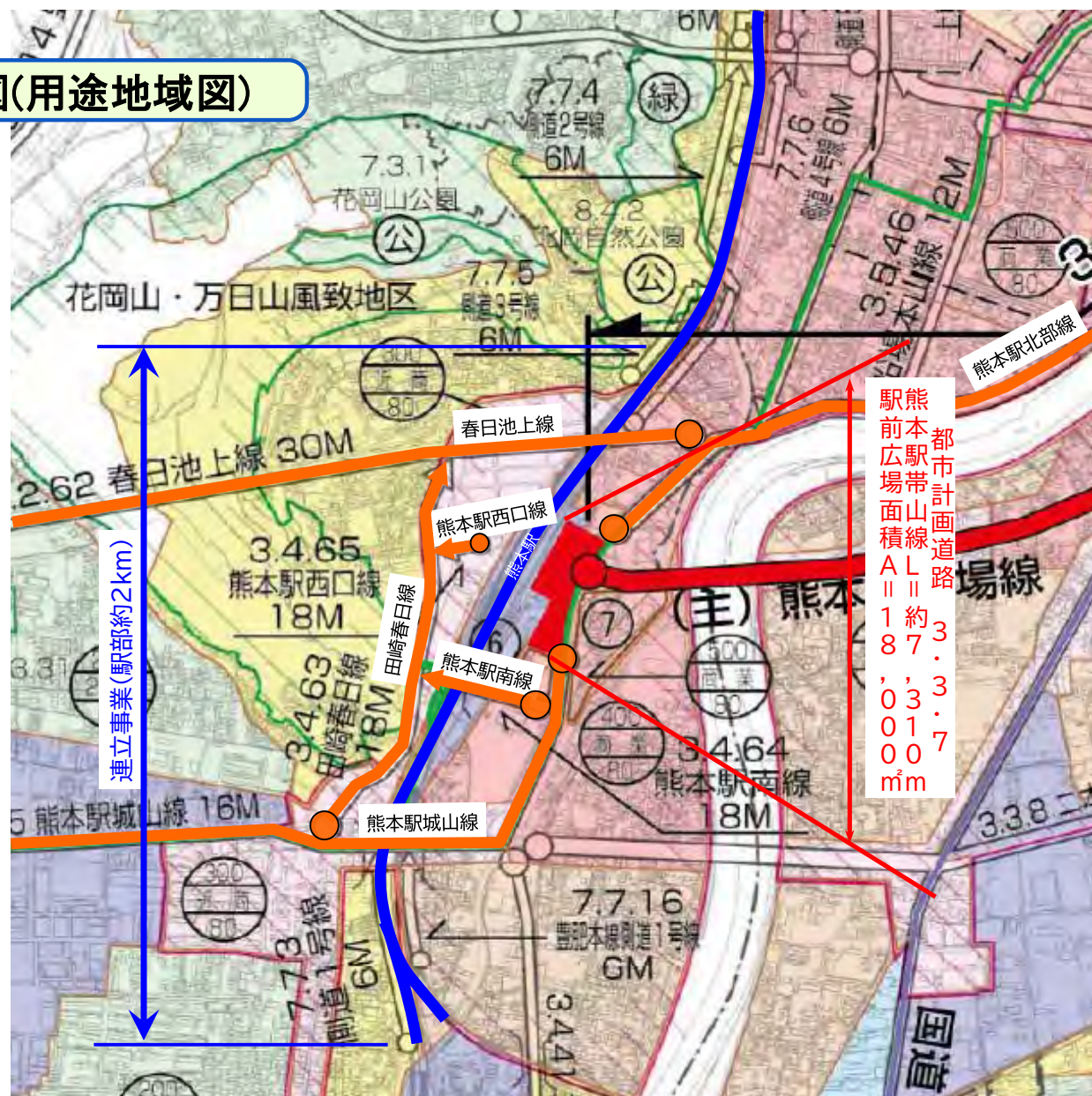
〈路線名〉(都) 熊本駅城山線(東西線)
〈事業主体〉熊本市(H24以降)
〈事業期間〉平成20年度～令和元年度

〈路線名〉(都) 熊本駅帯山線(熊本駅白川口駅前広場)
〈事業主体〉熊本市
〈事業期間〉平成28年度～令和2年度

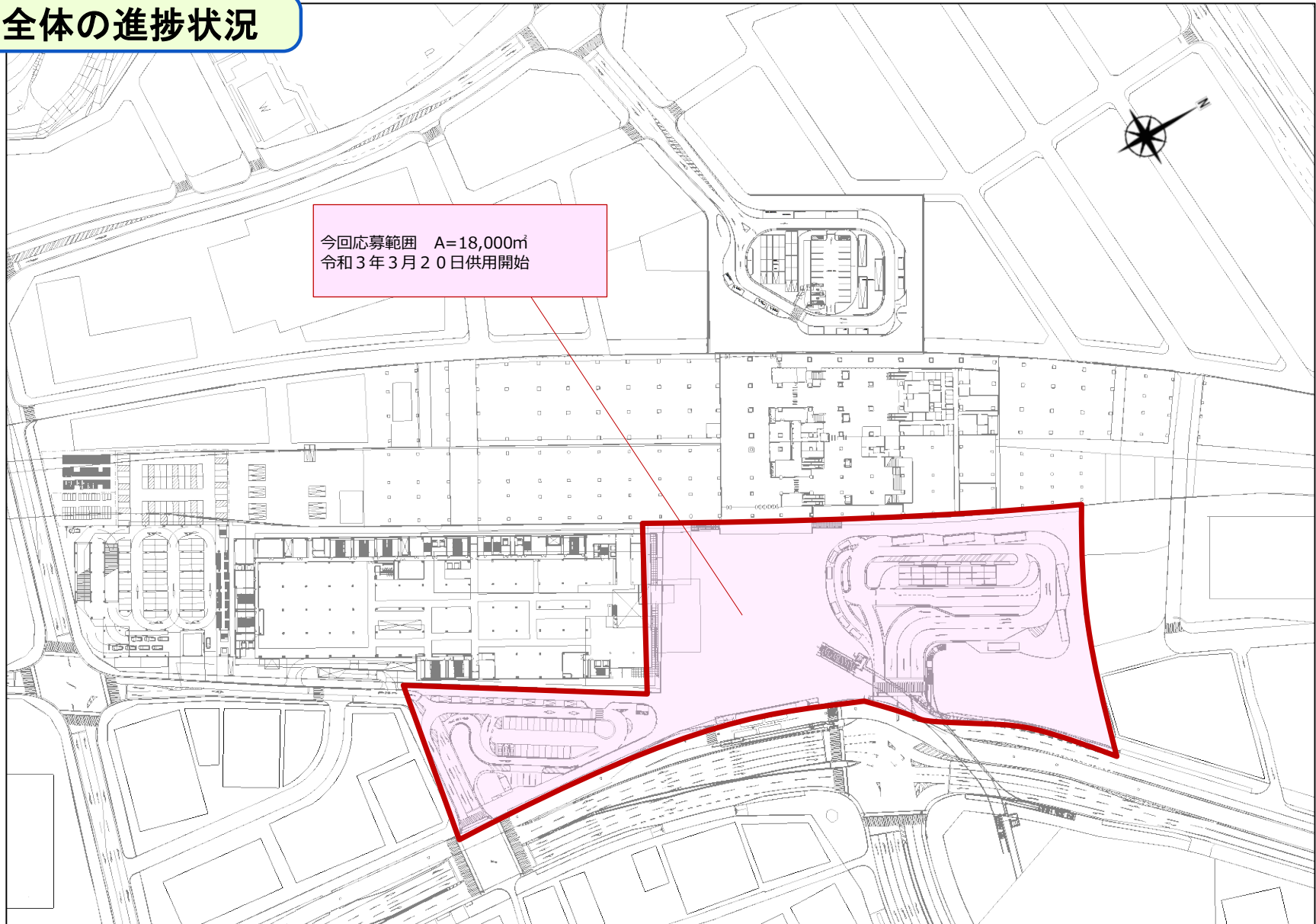
〈事業名〉熊本駅東A地区(第二種)市街地再開発事業
〈事業主体〉熊本市
〈事業期間〉平成17年度～平成23年度

〈路線名〉(都) 春日池上線
〈事業主体〉熊本市(H24以降)
〈事業期間〉平成13年度～令和元年度

都市計画図(用途地域図)

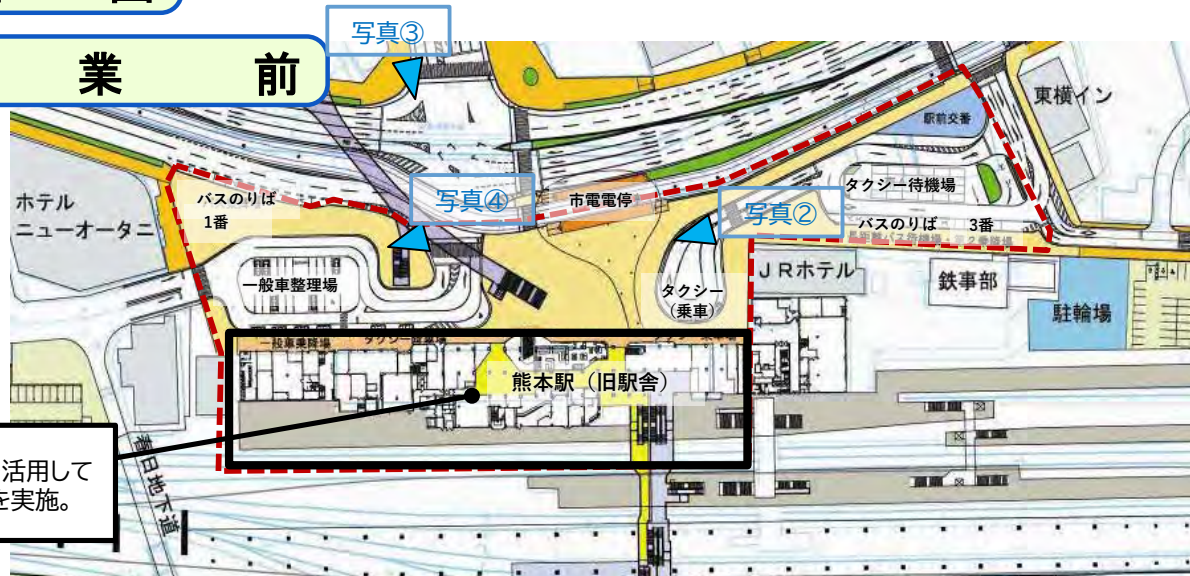


路線全体の進捗状況



平面図

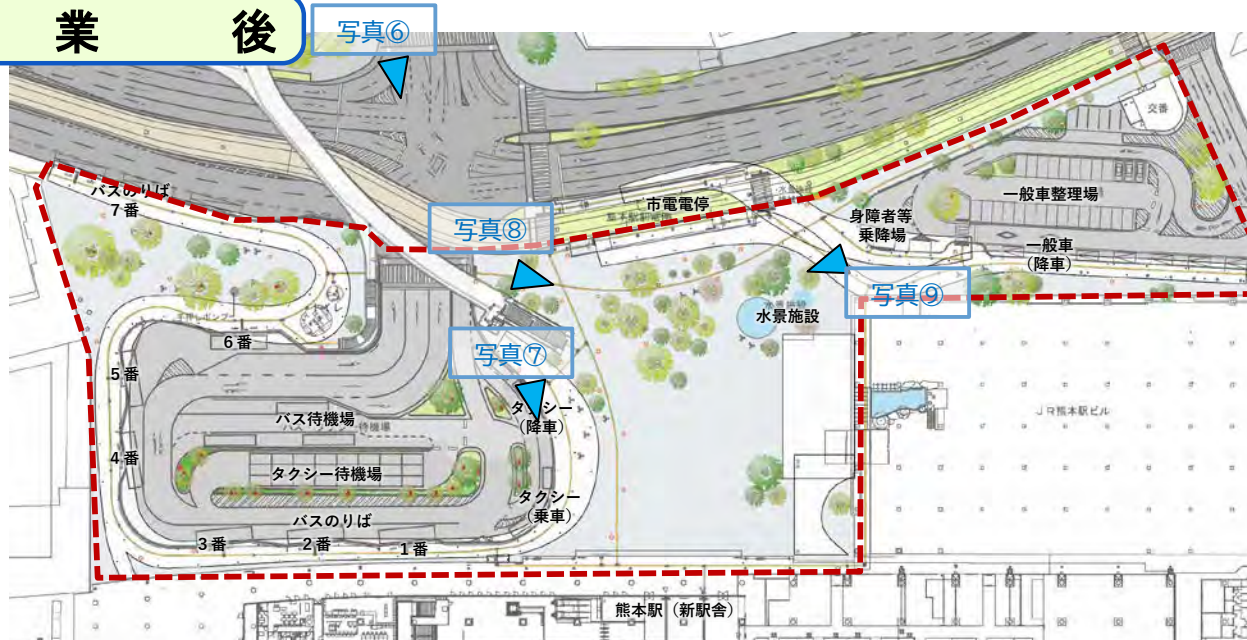
事業前



旧駅舎取壊し後、残置を活用して駅前広場の拡張整備を実施。

写真①

事業後

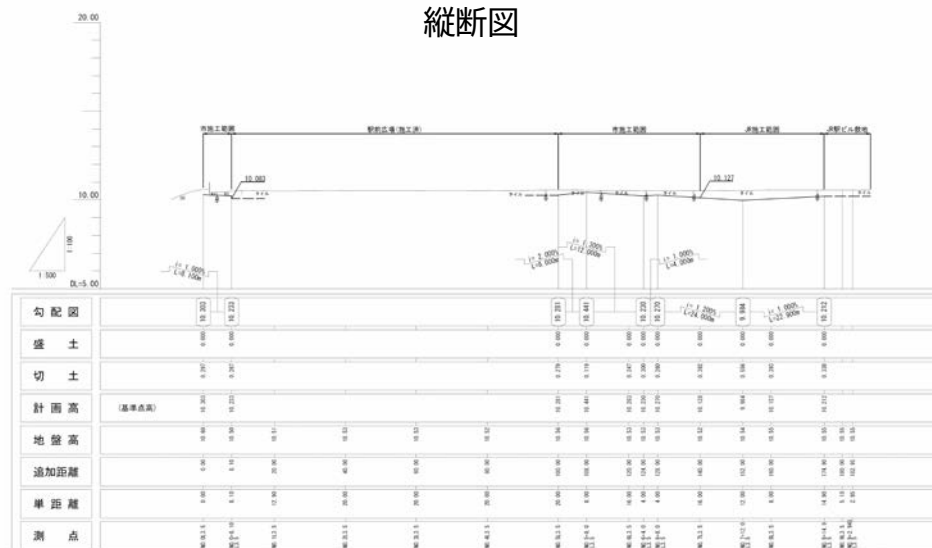


写真⑤

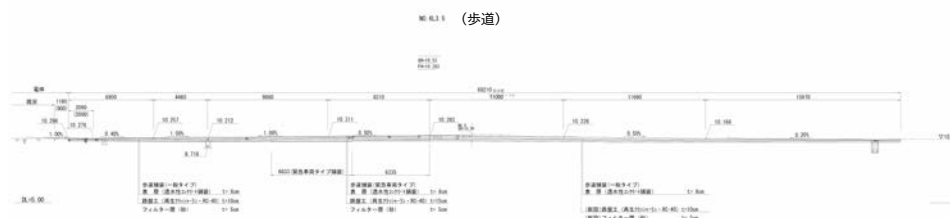
縦断図・横断図

事業後

縦断面図



横断図



事業前写真

(熊本市：熊本駅帯山線)

整備前

写真①



1998年撮影

写真②



2011年3月撮影

暫定形整備後(2011.3～)

写真③



2011年3月撮影

写真④

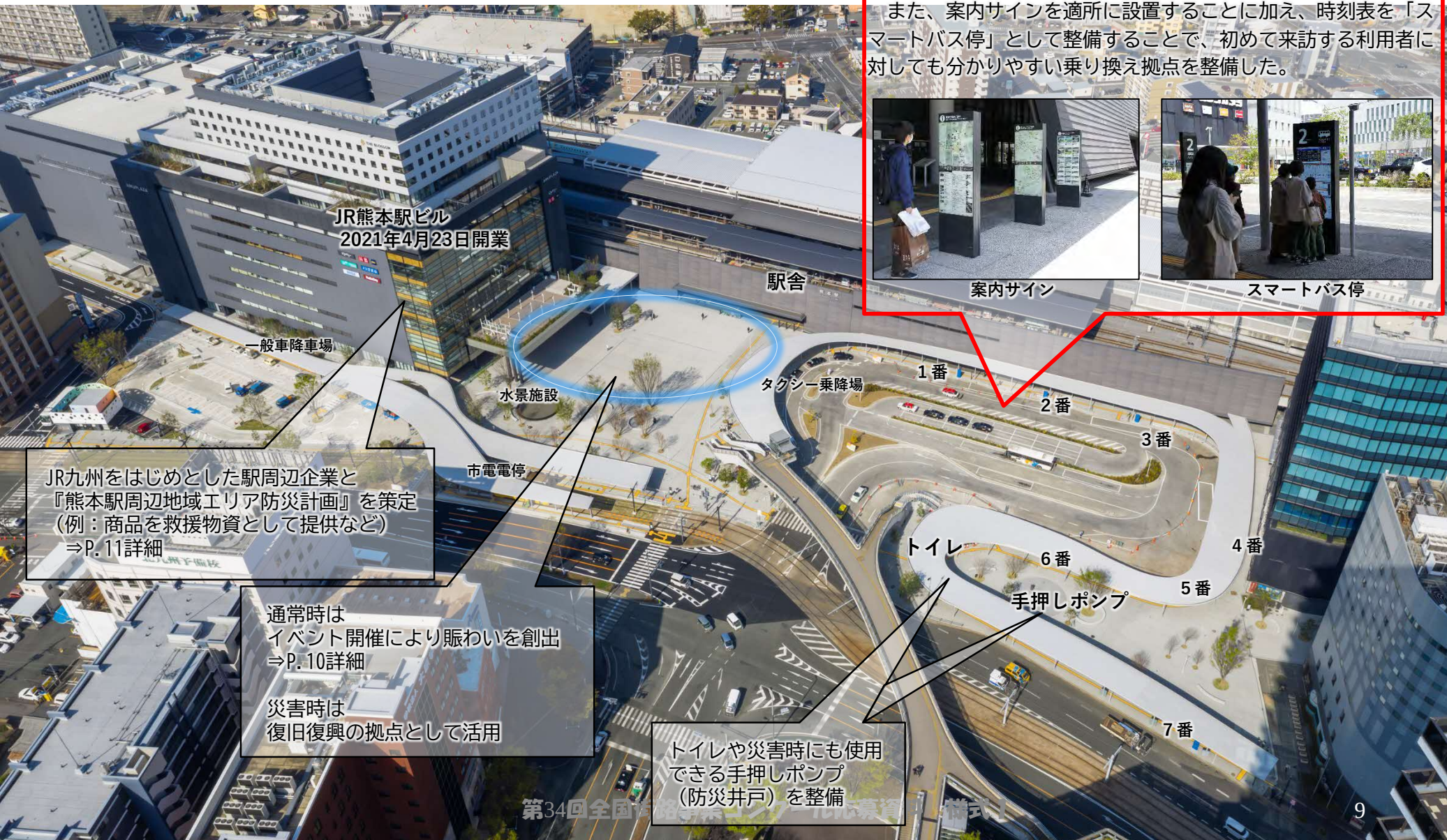


2011年3月撮影



事業効果アピール資料 ①

広域交通拠点へ



整備前は、別々の方向で3か所に分散していたバスのりばを、駅前広場内に集約し、快適に移動できるよう、移動動線に沿ってシェルターを整備した。

また、案内サインを適所に設置することに加え、時刻表を「スマートバス停」として整備することで、初めて来訪する利用者に対しても分かりやすい乗り換え拠点を整備した。



案内サイン



スマートバス停

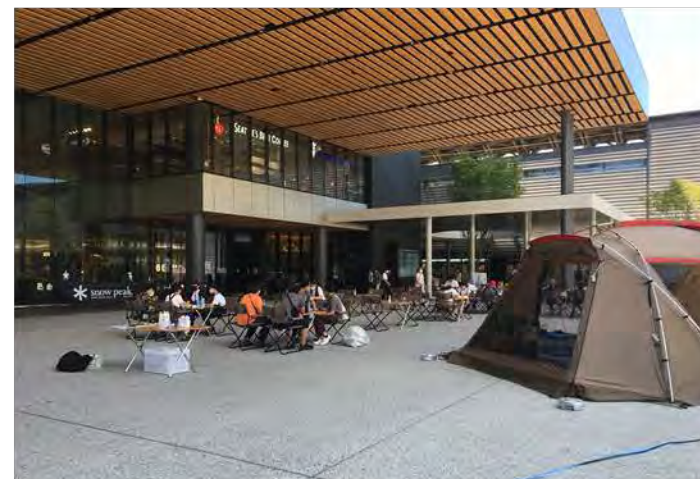
事業効果アピール資料 ②

環境空間を併せもった駅前広場へ

これまでは移動のための場所であった駅前広場を、陸の玄関口に相応しい賑わいの拠点として整備



駅前広場の管理はJR九州と管理協定を締結して、共同で駅前広場の運用を行っている。オープンスペースを含む、歩道の大部分をJR用地（道路区域外）とすることで、民間を含む多様な利用者がイベント等で活用できるようにしている。



JR熊本駅ビル内の商業テナントによるイベント。



ベンチや植栽を多数集約することに加え、水景施設を配置することで、日常時も憩いの場所へ。

事業効果アピール資料 ③

防災の拠点へ

平成28年（2016年）熊本地震を経験し、これまでの防災意識や防災・減災対策の抜本的な見直しが必要となった。

熊本駅周辺地域においても、白川口駅前広場の完成や周辺民間開発を契機として、各主体が連携し、熊本駅を利用する帰宅困難者への対策や指定避難所への誘導等を円滑に行えるように、熊本市、周辺民間企業（12社）、国、県、警察、消防及び福祉団体により「熊本駅周辺地域帰宅困難者協議会」を立ち上げ、同協議会にて「熊本駅周辺地域エリア防災計画」を策定した。

第4章 今後の取組について

5. 支援物資・設備等の確保（都市再生特別措置法第19条の15 第2項第2号、第3号）

【平等論】

(1) 支援物資・設備について

熊本市はエリア防災計画について広報し、事前周知と支援物資・設備等の拡充を目指します。以下は、可能な範囲で帰宅困難者へ支援物資・設備の提供を行う施設です。

表1-1 支援物資・設備等の提供可能施設

番号	名称	提供場所	管理主体	内容	実施期間
1	トイレ、支援物資	熊本駅	JR九州		R3～
2	支援物資	熊本朝日放送	熊本朝日放送		
3	昇降機、Wi-Fi、公衆電話、支援物資	ザ・ニューホテル熊本	ザ・ニューホテル熊本		
4	トイレ、Wi-Fi、パソコン	東横INN熊本駅前	東横INN熊本駅前		
5	非常用電源、Wi-Fi、支援物資	JR熊本シティ	JR熊本シティ		
6	非常用電源、受水タンク	熊本地方合同庁舎	九州府政経局		
7	トイレ、手押しポンプ、非常用電源、Wi-Fi	熊本駅白川口駅前広場	熊本市		
8	昇降機、トイレ	九州フィナンシャルグループ本社ビル（現称）	グループ	開業後	

(2) その他の提供可能物について

以下の施設は可能な範囲で帰宅困難者へ支援を行う施設です。

表1-2 その他の提供可能施設

番号	内容	提供場所	管理主体	実施期間
1	外国語を話せるスタッフの協力	東横INN熊本駅前	東横INN熊本駅前	R3～
2	体調不良者への医療提供、医療機関の紹介、定期乗車の協力	春日クリニック	春日クリニック	

図1-8 支援物資・設備等の協力可能施設

災害時にも円滑に帰宅困難者へ支援できる体制を整えるため、

R3.03.26に熊本市と物資を提供いただく民間企業との間で

災害協定を締結

※(株)九州フィナンシャルグループは開業後協定締結予定



苦労や工夫等アピール資料

デザイン会議

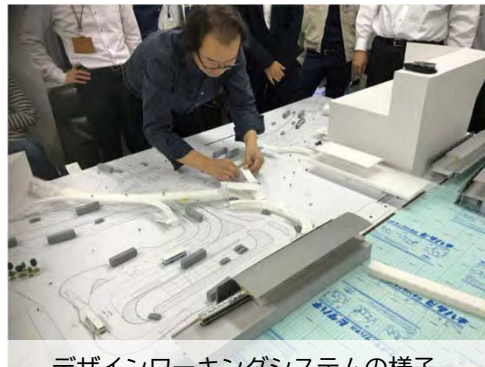
多様な公共事業と民間における開発が互いに連携し調和しながら、魅力的な都市空間を創出するため、熊本県・熊本市が合同で、学識経験者や専門家で構成される「熊本駅周辺地域都市空間デザイン会議（以下、「デザイン会議」という。）」を設置し、官民各種事業の協議調整、また各事業間の調整を行うことで、デザインの統一性や長期にわたるデザインの一貫性を図りながら整備を進めた。

累計206回実施したデザインワーキングシステム（デザイン会議で策定した計画に基づき、各事業者間との協議・調整を実施する会議体）の中で、熊本市、駅舎及び駅ビルの整備主体であるJR九州を始めとする複数の事業者、設計者で協議を重ね、連続性のある一体的な空間を感じられるよう調整を行った。

調整の結果、官民双方の敷地において舗装材を統一したことに加え、駅舎及び駅ビルの外壁の色をダークグレー、上屋や照明柱をライトグレーとするなど、使用するカラーコードを可能な限り統一した。

照明計画では、眩しさを抑制した照明灯を使用し、電球色で統一することで、来訪者を温かく迎える夜間景観とした。

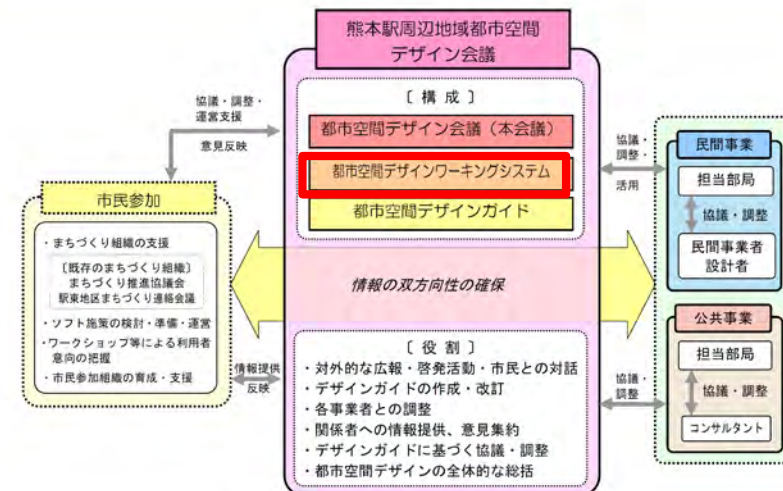
植栽計画では、周辺の電車通りとの連続性を考慮し、配置や樹種のルールを合わせることで、緑と市電が映える美しいまち並みを演出した。



デザインワーキングシステムの様子
(模型を用いたシェルターの検討)



デザインワーキングシステムの様子
(モックアップを用いたサインの検討)



デザイン調整の体制とデザイン会議の役割 仕組図



デザインワーキングシステムの様子（舗装材の検討）

苦労や工夫等アピール資料

UDワークショップ

【熊本駅周辺地域UDワークショップ】

- ◆第1回 (H19.10.11)
- 第2回 (H19.12.05)
- 第3回 (H20.06.10)
- 第4回 (H21.02.27)
- ◆参加者：
福祉団体、熊本駅東側まちづくり住民会議、
熊本駅周辺地域住民の方々 他



白川口駅前広場UDWS第3回(R01.09.13)
点字ブロックの検討状況



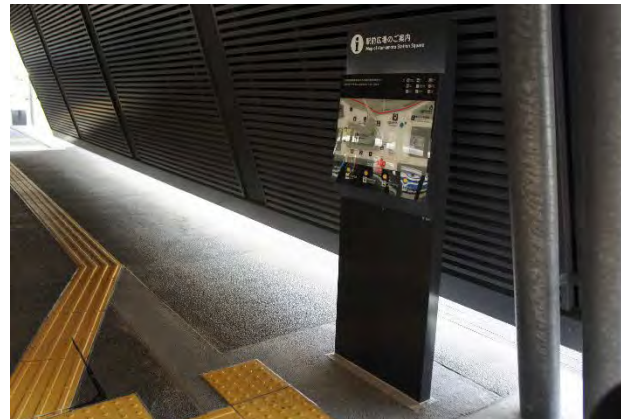
白川口駅前広場UDWS第4回(R02.02.17)
モックアップによるトイレ幅員の検証

【熊本駅駅舎UDワークショップ】

- ◆第1回 (H25.10.29)
- 第2回 (H28.11.21)
- 第3回 (H30.03.08)

【熊本駅白川口駅前広場UDワークショップ】

- ◆第1回 (H30.07.04)
- 第2回 (H30.12.17)
- 第3回 (R01.09.13)
- 第4回 (R02.02.17)
- ◆参加者：
福祉団体、3校区自治会長、春日保育園
他



整備後の音声案内・触地図



整備後の多目的トイレの内装

